

スイッチが入った彼女たちは一人の女性からサッカー選手へと華麗に変身!

ON!



木村 絵梨 選手

仕事

いきいき益城っ子(益城中学校) / わくわくスポーツクラブ事務局 / ニーニョの指導員



授業補助として生徒たちにやさしく指導する

福岡大出身で元銀行員の経歴を持つ。大好きなサッカーに専念したいという強い思いから、一念発起し退職。「家族からものすごく反対されました」と振り返る。現在では、3つの仕事を掛け持ちしている。「サッカーが私の生きがい」と瞳を輝かせる木村選手。一生を通じてサッカーに携わりたいと語り、サッカーを愛してやまない。

OFF!



ON!



中村 美希 選手

仕事

株式会社フジバンビ(熊本市四方寄町) / ニーニョの指導員



会社での業務内容はお菓子の生産

北海道出身の中村選手は熊本に来て約2年。小学6年生の時からサッカーを始め、中学を卒業と同時に単身仙台へ。「自分の好きなようにしていい」という両親の理解もあり、続けて岡山、京都のチームに所属した。北国から熊本ということもあり、気温の違いがネック。「体調管理に気をつけて、まずは2部リーグを目指したいです」。

OFF!



ON!



亀岡 夏美 選手

仕事

株式会社えがお(熊本市東町)



仕事先のPCに向ける視線も真剣そのもの

亀岡選手は八木監督と同郷の愛媛出身。実家が近所ということもあって、小中学生の時に監督から指導を受けたこともあるという。益城 RFC に所属して2年。昨シーズンはキャプテンを務めるなどし、チームに貢献した。その経験から「サッカーに集中できる環境は、周りの企業やスポンサーの協力のおかげ」と感謝の気持ちを忘れない。

OFF!

